

よこはま動物園ズーラシア リカオンの「エース」の死亡について



よこはま動物園で飼育していたリカオン「エース」が死亡しましたので、お知らせします。

○リカオン「エース」

- (1) 性別 オス
- (2) 出生日 平成25年4月5日(12歳)
- (3) 死亡日 令和7年7月25日(金)
- (4) 経過

- ・令和7年4月中旬頃より元気消失や食欲低下、ふらつき等が見られたため、血液検査や麻酔下にて精密検査を行いました。腰椎の変形性脊椎症以外は特に異常は認められませんでした。そのため年齢も考慮し、積極的な治療は行わず、様子観察を継続していました。
- ・7月11日頃より衰弱が進行し、歩行が非常に不安定な状態となりました。血液検査では異常は認められないものの、全身状態が悪く、褥瘡予防や生活の質(QOL)の向上のため、敷材の工夫や暑さ対策を行いながら経過を観察していました。
- ・7月17日頃より歩行困難や、採食量の低下が観察され、褥瘡の悪化も見られました。
- ・7月20日頃からは起立不能となりました。

今後回復の見込みがなく、状態がさらに悪化していくことが予想され、QOLを維持することが難しい状況に至りました。そのため、大変残念ではありますが、アニマルウェルフェア※(動物福祉)の観点から園内関係者で検討し、横浜市との協議を経て、やむを得ず7月25日に致死処置を行いました。

(5) 解剖結果

- ・高齢にともなう衰弱により筋肉量の減少が顕著であり、起立不能となっていた影響で腰大腿部に褥瘡の形成がありました。各臓器の肉眼所見に大きな異常はありませんでしたが、肝臓の腫大化が認められました。

※アニマルウェルフェア(動物福祉)とは、動物に対して本来の行動欲求が満たされ、できる限り健康で快適に苦痛を感じずに行動できるようにするという考え方。



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 TEL045-959-1298

【参考資料】

■ エースのプロフィール

平成 25 年 11 月 21 日に南アフリカ共和国より兄妹 4 頭を含む 6 頭でよこはま動物園へ来園しました。令和 4 年にはジュリ（メス）との間にニコとニナが生まれました。令和 4 年以降は、主にバックヤードで暮らしていました。

■ リカオンについて

和 名	リカオン
英 名	African wild dog
学 名	<i>Lycaon pictus</i>
分 類	食肉目 イヌ科
分 布	サハラ砂漠以南のアフリカの草原やサバンナ
生 態	複数のオス・複数のメスと子どもたちで構成される「パック」と呼ばれる 10 頭前後の群れで暮らしています。狩りは群れの仲間と協力して行い、時速 50km くらいのスピードで獲物を追い仕留めます。狩りの成功率は他の肉食動物に比べて高く、別名「アフリカの狩猟犬」とも呼ばれます。体の大きさも、オスとメスとは性差がなく、パックのリーダーをメスが務めることもあれば、狩りも子育ても雄雌共同で行います。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	7 頭 (オス 4 頭、メス 3 頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	3 園館 15 頭 (オス 8 頭、メス 7 頭) ※令和 7 年 6 月 30 日現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料 : 大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円

◆開園時間 : 9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)

◆休 園 日 : 毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29~1/1

◆交 通 : 相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間

◆U R L : <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

◆住 所 : 横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先 : 045-959-1000